

RAZER
OROCHI



通常のゲーミングマウス同様の品質・機能を極力犠牲にせず、コンパクトにまとめたポータブルマウス。Razer Orochi は、コンパクトで使いやすいボディにゲーミンググレードの性能を込めました。電池寿命は最長 60 時間を誇り、有線/Bluetooth 4.0 無線テクノロジーを搭載した Razer Orochi は、非常に優れた携帯性と、有線モードでのゲーミンググレードのパフォーマンスを両立します。Razer Orochi には、驚異的な精度を誇る 8,200 DPI レーザーセンサー(ノート PC 要マウスとしては現在最高の精度を誇る)が搭載され、移動先でゲームをプレイする際でも常に相手より優位に立つことができます。

目次

1. パッケージ内容 / システム要件	3
2. 登録/テクニカルサポート	4
3. 技術的な仕様	5
4. 各部名称	6
5. RAZER OROCHI のセットアップ	7
6. RAZER OROCHI のインストール	11
7. RAZER OROCHI の設定	12
8. 安全性とメンテナンス	43
9. 法的権利	46

1. パッケージ内容 / システム要件

パッケージの内容

- Razer Orochi モバイルゲーミングマウス
- 単 3 電池 x 2 本
- USB ケーブル
- トラベル用ケース
- 製品ガイド

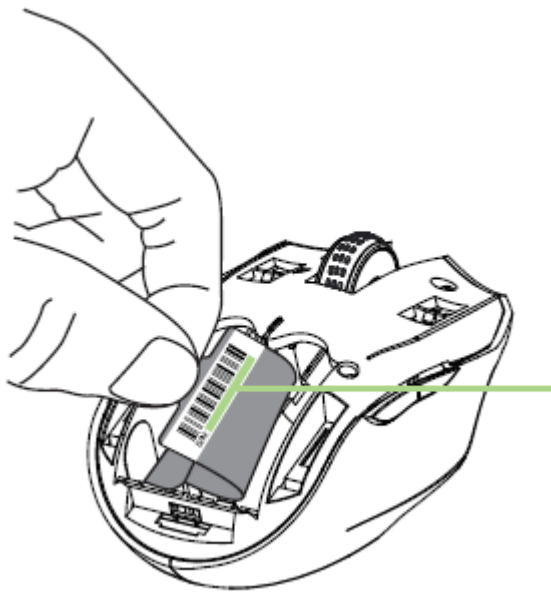
システム要件

- 空き USB ポートを装備した Windows PC または Mac
- Windows® 10 / Windows® 8 / Windows® 7 / Mac OS X (10.8–10.10)
- Bluetooth® Smart Ready
- インターネット接続
- 空きハードディスク容量 100 MB

2. 登録/テクニカルサポート

ユーザー登録

www.razerzone.com/jp-jp/razer-id にアクセスして Razer ID を登録すると、さまざまな Razer の特典を入手できます。例えば、Razer Synapse を利用して製品の保証状況に関するリアルタイム情報を取得できます。Razer Synapse とその全機能に関する詳細は、www.razerzone.com/jp-jp/synapse にアクセスしてください。すでに Razer ID をお持ちの場合は、Razer Synapse アプリケーションで電子メールアドレスをクリックして製品を登録し、ドロップダウンリストから保証ステータスを選択します。オンライン製品登録については、www.razerzone.com/registration にアクセスしてください。ウェブサイトから登録する場合、保証ステータスを確認することはできないのでご注意ください。



製品のシリアル番号がこちら
に表示されています。

テクニカルサポート

登録による特典:

- 2年間の製造元限定保証
- www.razersupport.comでのマニュアルの閲覧と無料オンラインテクニカルサポート。(英語のみ)

3. 技術的な仕様

技術仕様

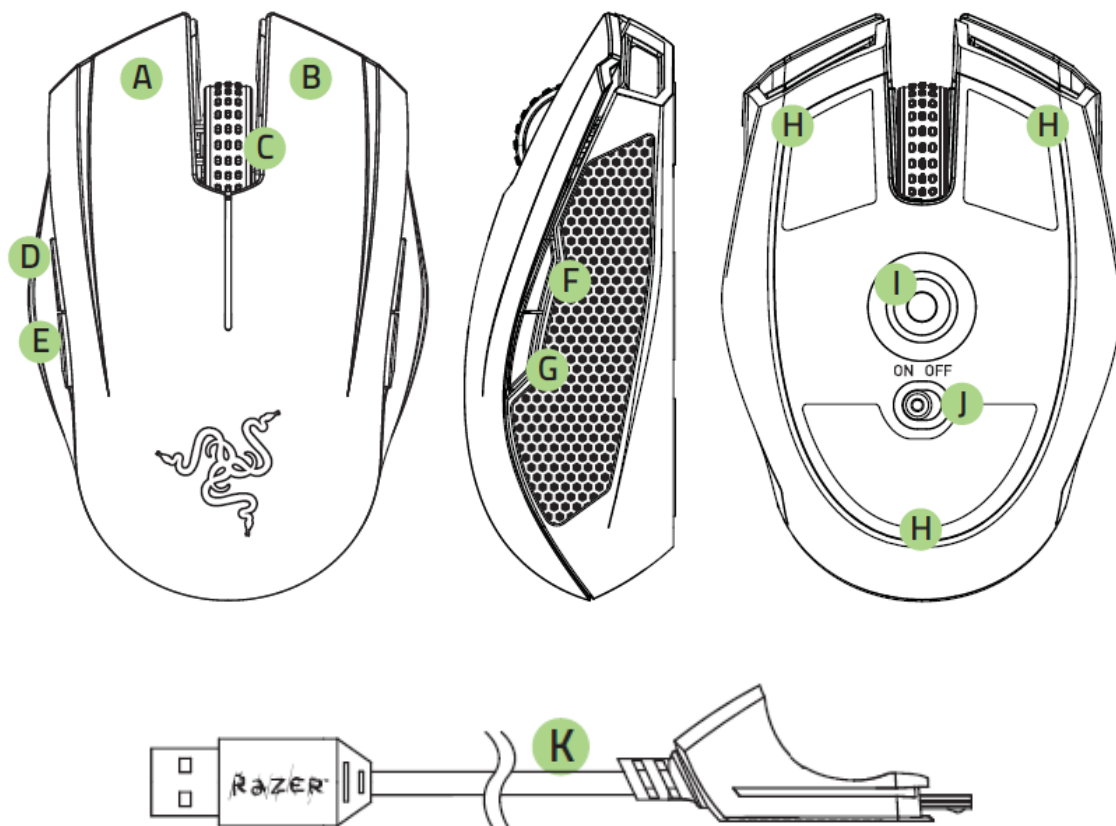
- デュアル有線/無線 Bluetooth 4.0 テクノロジー
- 1,000 Hz Ultrapolling (有線モード) / 125 Hz Ultrapolling (無線モード)
- 1 ms の応答時間 (有線モード) / 8 ms の応答時間 (無線モード)
- 8,200 dpi 4G レーザーセンサー
- 最大認識速度 210 インチ/秒および最大加速 50G
- 電池寿命: 約 60 時間 (ゲームプレイでの連続使用) または 7 か月 (通常使用)
- 左右どちらの手でも使える形状 (ラバーテクスチャのサイドグリップ付き)
- 1680 万色からカスタマイズ可能なトゥルーカラーオプションを備えた Chroma ライティング
- デバイス間での色同期
- 個別にプログラムできる 7 個のボタン
- Razer Synapse 対応
- 1 m / 3.28 ft の USB 充電用編組ファイバーケーブル

サイズおよび重量 (概算)

- 幅 99 mm / 3.90 in
- 高さ 67 mm / 2.64 in
- 奥行き 35 mm / 1.38 in
- 重量 68g / 0.15 lbs

*この電池の寿命は、使用状況によって異なります。

4. 各部名称



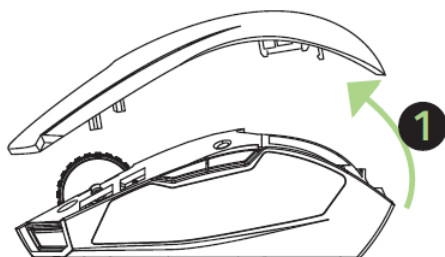
- A. 左マウスボタン
- B. 右マウスボタン
- C. スクロールホイール
- D. マウスボタン5
- E. マウスボタン4
- F. 感度ステージアップボタン
- G. 感度ステージダウンボタン
- H. Ultralick マウスソール
- I. 8,200 dpi 4G レーザーセンサー
- J. 電源オン/オフスイッチ
- K. USB ケーブル

注: Razer Synapse をインストールすると、感度ボタン設定などの他の DPI オプションにアクセスできるようになります。

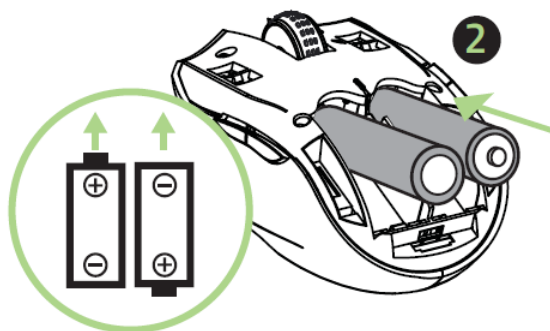
5. RAZER OROCHI のセットアップ

無線モード

1. Razer Orochi の上カバーを取り外します。

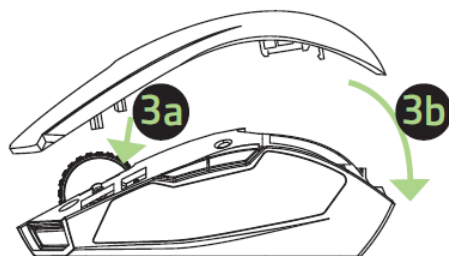


2. 図に示すようにバッテリー* を Razer Orochi に挿入します。

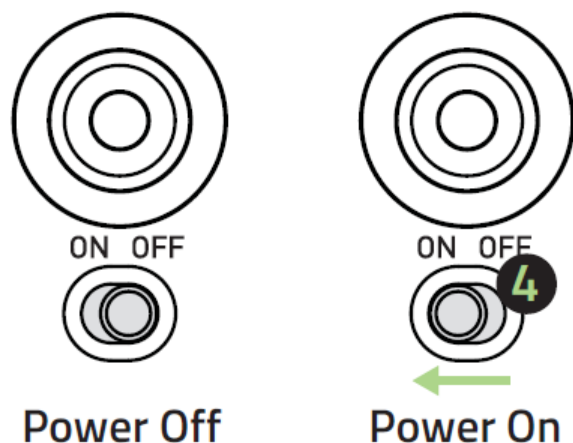


*注意: 安全のためアルカリ電池のみを使用し、古い電池と新しい電池を一緒に使用しないでください。

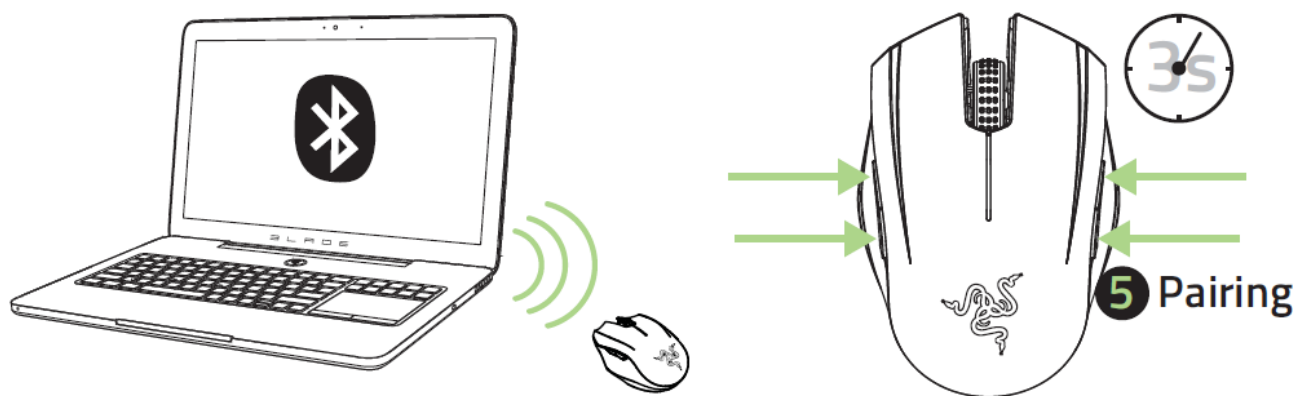
3. 上カバーを Razer Orochi に再装着し、しっかりとロックがかかっていることを確認します。



4. Razer Orochi の電源をオンにします。



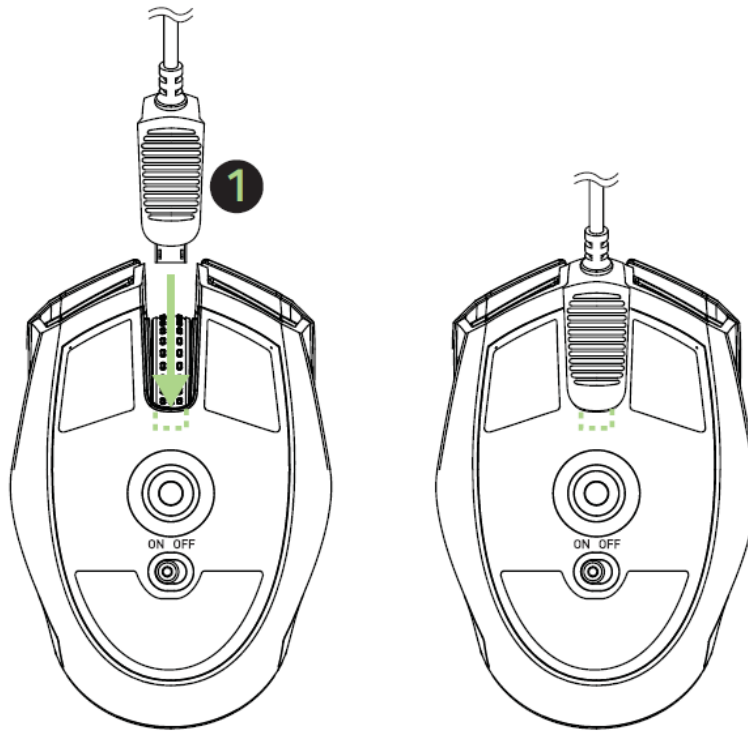
5. ご使用のコンピューターで Bluetooth が有効であるか確認してください。新しい Bluetooth デバイスの追加については、ご使用のコンピューターの指示書に従ってください。4 つのサイドボタンすべてを 3 秒以上同時に長押しすると、Razer Orochi のスクロールホイールのインジケータが青く点滅し、ペアリングモードに切り替わっている状態であることを示します。



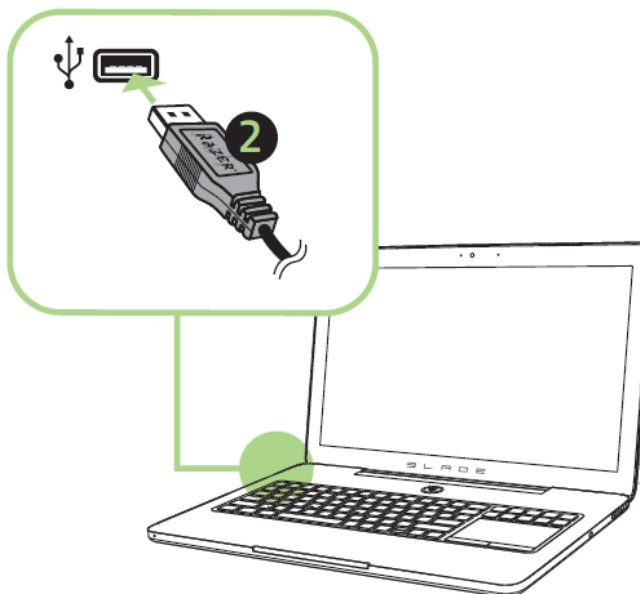
6. ペアリング操作が完了すると、スクロールホイールが通常の点灯に戻ります。これで Razer Orochi が無線モードで使用できるようになりました。

有線モード

1. ケーブルのマイクロ USB 側を Razer Orochi に接続します。



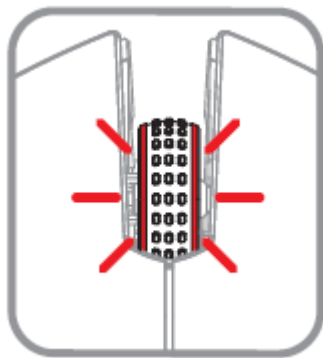
2. マウスをお使いのコンピュータの USB ポートに差し込みます。これで、Razer Orochi が高パフォーマンスな優先ゲーミングマウスとして使用できるようになりました。



電池容量インジケータの表示

Razer Orochi では、バッテリー残量に応じて、スクロールホイールが以下のようなパターンで点灯します。

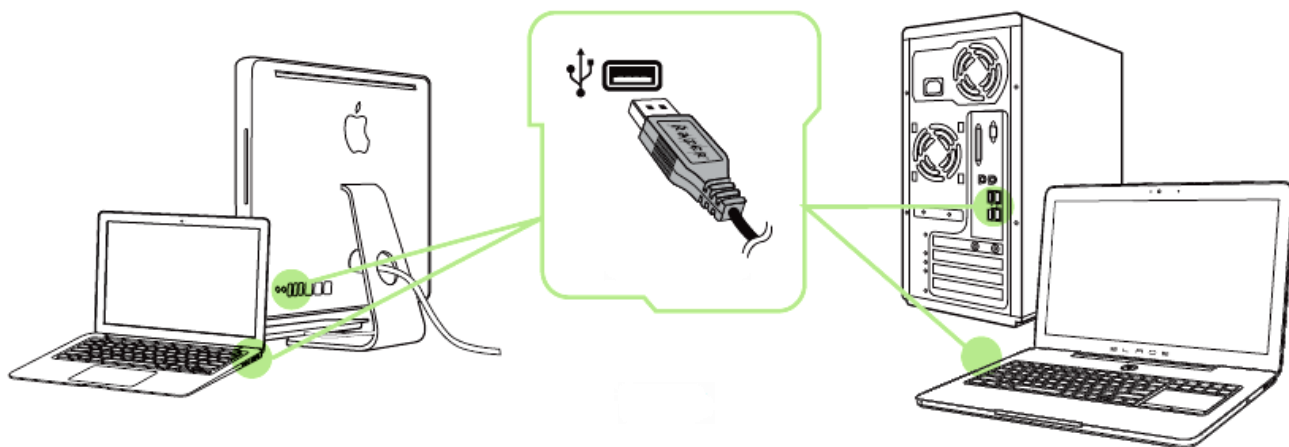
低電力状態:



Blinking

バッテリー残量が少なくなると、この点灯パターンがバッテリーを交換する、またはマウスを USB ケーブルで PC に接続するまで3分間隔で繰り返されます。

6. RAZER OROCHI のインストール



手順 1: Razer デバイスを、ご使用のコンピュータの USB ポートに接続します。

手順2: プロンプト* が表示されたら、Razer Synapse をインストールするか、インストーラーを www.razersupport.com/synapse からダウンロードします。

手順3: Razer ID を登録するか、既存アカウントを使って Synapse にログインします。

*Windows 8 以降の場合。

注: デフォルトでは、Razer Orochi の照明はスペクトラムサイクリングに設定されます。ライティングをカスタマイズするには、Razer Synapse をインストールしてください。

7. RAZER OROCHI の設定

免責事項: 下記の機能を使用するためには、Razer Synapse のインストールが必要となります。また、これらの機能は、現在のソフトウェアのバージョンならびにご使用のオペレーティングシステムに基づき変更される場合があります。

[MOUSE (マウス)] タブ

Razer Synapse をインストールした後の初期起動画面では[マウス] タブが表示されます。このタブではデバイスのプロファイルや、ボタンの割り当て、パフォーマンスやライティングをカスタマイズできます。



プロフィール

プロフィールとは、すべてのカスタム設定を整理することができる便利な機能で、ユーザーは無数のプロフィールを自由に設定できます。各タブに変更を加えると、現在のプロフィールに自動的に保存され、クラウドサーバーに保存されます。



 ボタンをクリックするとプロフィールを新規作成でき、 ボタンをクリックすると現在のプロフィールが削除されます。 ボタンをクリックすると、プロフィールのコピー、インポートおよびエクスポートが可能です。現在のプロフィールの名前はデフォルトで「プロフィール」ですが、[プロフィール名] の下にあるテキストフィールドに入力して名前を変更できます。[プログラムをリンク] オプションを使用して、各プロフィールは、プログラムまたはアプリケーションの実行時に自動的にアクティブ化されるように設定できます。

(カスタマイズ) タブ

(カスタマイズ) タブでは、ゲームのニーズに合わせたボタンの割り当てなど、デバイスの基本的な機能を変更できます。このタブで行った変更は、現在のプロファイルに自動的に保存されます。

トップビュー

トップビューでは、5 つの基本のマウスボタンとマウスホイールをカスタマイズできます。



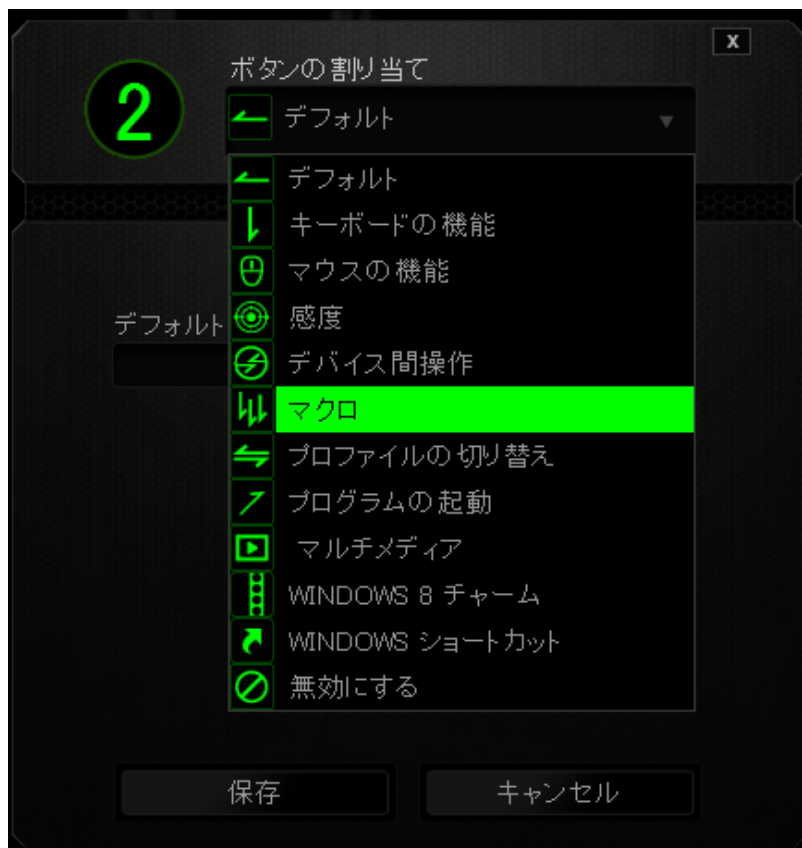
レフトビュー / ライトビュー

この 2 つのビューでは、マウスのサイドボタンをカスタマイズできます。



[ボタンの割り当て] メニュー

初期状態では、各マウスボタンはデフォルトに設定されています。これらのボタンの機能は変更可能です。変更するためには、変更したいボタンをクリックし、[ボタンの割り当て] メニューにアクセスします。



以下に、カスタマイズのオプションとその説明を示します。



デフォルト

このオプションでは、指定したキーの機能を初期状態に戻すことができます。初期状態を選択するには、[キー割り当て] メニューから [デフォルト] を選択するだけです。



キーボード機能

このオプションを使用すると、マウスボタンにキーボードの機能を割り当てできます。キーボード機能を選択するには、[キー割り当て] メニューから(キーボード機能)を選択し、指定されたフィールドに使用するキーを入力します。 *Ctrl*、*Shift*、*Alt*、あるいはこの組み合わせといった、修飾キーを含めることもできます。



マウス機能

このオプションを使用すると、マウスボタンを別のマウス機能に変更できます。マウス機能を選択するには、[キー割り当て] メニューから（マウス機能）を選択します。（ボタンの割り当て）サブメニューが表示されます。

以下に、（ボタンの割り当て）サブメニューから選択できる機能を示します。

左クリック	– 割り当てられたボタンを使用するとマウスの左クリックを実行します。
右クリック	– 割り当てられたボタンを使用するとマウスの右クリックを実行します。
スクロールクリック	– ユニバーサルスクロール機能を実行します。
ダブルクリック	– 割り当てられたボタンを使用するとマウスの左ダブルクリックを実行します。
マウスボタン 4	– ほとんどのインターネットブラウザにおける「戻る」コマンドを実行します。
マウスボタン 5	– ほとんどのインターネットブラウザにおける「進む」コマンドを実行します。
上スクロール	– 割り当てられたボタンを使用すると「上スクロール」コマンドを実行します。
下スクロール	– 割り当てられたボタンを使用すると「下スクロール」コマンドを実行します。
左スクロール	– 左スクロール、もしくは割り当てられたコマンドを実行します。
右スクロール	– 右スクロール、もしくは割り当てられたコマンドを実行します。



感度

感度とは、マウスポインタが画面上をどのくらいの速度で移動するかを指します。ドロップダウンメニューから（感度）を選択すると、サブメニューが表示され、次のオプションを選択できます。

感度クラッチ	– 指定したボタンを押している間、事前に設定した感度に変更します。ボタンを離すと、押す前の感度に戻ります。
--------	---

感度ステージアップ	– 現在の感度を 1 ステージ上げます。感度ステージの詳細については、(パフォーマンス) タブを参照してください。
感度ステージダウン	– 現在の感度を 1 ステージ下げます。感度ステージの詳細については、(パフォーマンス) タブを参照してください。
感度のリアルタイム調整	– 割り当てたボタンを使用して現在の感度をすぐに調整できます。(感度のリアルタイム調整) が設定された場合、指定したボタンを押しながら、スクロールホイールを回すと、画面上に現在の感度を示すバーが表示され、感度レベルを変更できます。
感度ステージを上げる	– 感度レベルを上げていき、最高感度レベルに達した後、ボタンをもう一度押すと、感度レベル 1 に戻ります。感度レベルの詳細については、パフォーマンスタブを参照してください。
感度ステージを下げる	– 感度レベルを下げていき、感度レベル 1 に達した後、ボタンをもう一度押すと、最高感度レベルになります。感度レベルの詳細については、パフォーマンスタブを参照してください。



デバイスの相互操作

デバイスの相互操作機能を使用すると、他の Razer Synapse 対応デバイスの機能を変更できます。これらの機能の一部は、Razer ゲーミングキーボードを使用して Razer ゲーミングマウスの感度ステージを変更する場合など、デバイス固有の機能です。[ボタンの割り当て] メニューでデバイスの相互操作機能を選択すると、サブメニューが表示されます。

[リンクするデバイス] では、現在接続されている Razer デバイスのどれをリンクするか選択でき、[機能] ではリンク先デバイスで使用する機能を選択できます。



マクロ

マクロとは、事前に記録されたキーストロークとボタンの押下のシーケンスを正確なタイミングで実行する機能です。ボタンにマクロを割り当てると、複雑な組み合わせを簡単に実行できるようになります。(マクロの割り当て)では、記録済みのマクロから使用するものを選択でき、[再生オプション] からマクロの動作方法を選択できます。マクロコマンドの作成の詳細については、(マクロ) タブを参照してください。



プロファイルの切り替え

プロファイルの切り替え)を使用すると、すぐにプロファイルを変更して、事前に設定した設定をすべてロードすることができます。[キー割り当て] メニューから [プロファイルの切り替え] を選択すると、サブメニューが表示され、使用するプロファイルを選択できます。プロファイルを切り替えるたびに、画面にプロファイル名が自動的に表示されます。



プログラムを起動

プログラムを起動)を使用すると、割り当てたボタンを使用してプログラムやアプリケーションを実行できます。ドロップダウンメニューから (プログラムを起動) を選択すると、 ボタンが表示され、指定するプログラムやアプリケーションを検索できます。



マルチメディアファンクション

このオプションを使用すると、お使いのデバイスにマルチメディア再生コントロールをバインドできます。マルチメディアファンクションを選択すると、サブメニューが表示されます。サブメニューから選択できるマルチメディア再生コントロールを以下に一覧します。

音量ダウン	- オーディオ出力を減らします。
音量アップ	- オーディオ出力を増やします。
音量をミュート	- オーディオをミュートにします。
マイク音量アップ	- マイクのボリュームを上げます。
マイク音量ダウン	- マイクのボリュームを下げます。
セルフミュート	- マイクをミュートにします。
すべてミュート	- マイクとオーディオ出力を両方ミュートにします。

- | | |
|-----------|--------------------------------|
| 再生 / 一時停止 | - 現在のメディアを再生、一時停止、または再生を再開します。 |
| 前のトラック | - 前のトラックを再生します。 |
| 次のトラック | - 次のトラックを再生します。 |



Windows 8 チャーム

このオプションを使用すると、キーをオペレーティングシステムのショートカットコマンドに割り当てることができます。詳細については、以下をご覧ください：
<http://windows.microsoft.com/ja-jp/windows-8/getting-around-tutorial>。



Windows ショートカット

このオプションを使用すると、キーをオペレーティングシステムのショートカットコマンドに割り当てることができます。詳細については、以下をご覧ください：
<http://support.microsoft.com/kb/126449/ja>。



ショートカット

このオプションを使用すると、キーをオペレーティングシステムのショートカットコマンドに割り当てることができます。詳細については、以下をご覧ください：
<http://support.apple.com/kb/ht1343>。

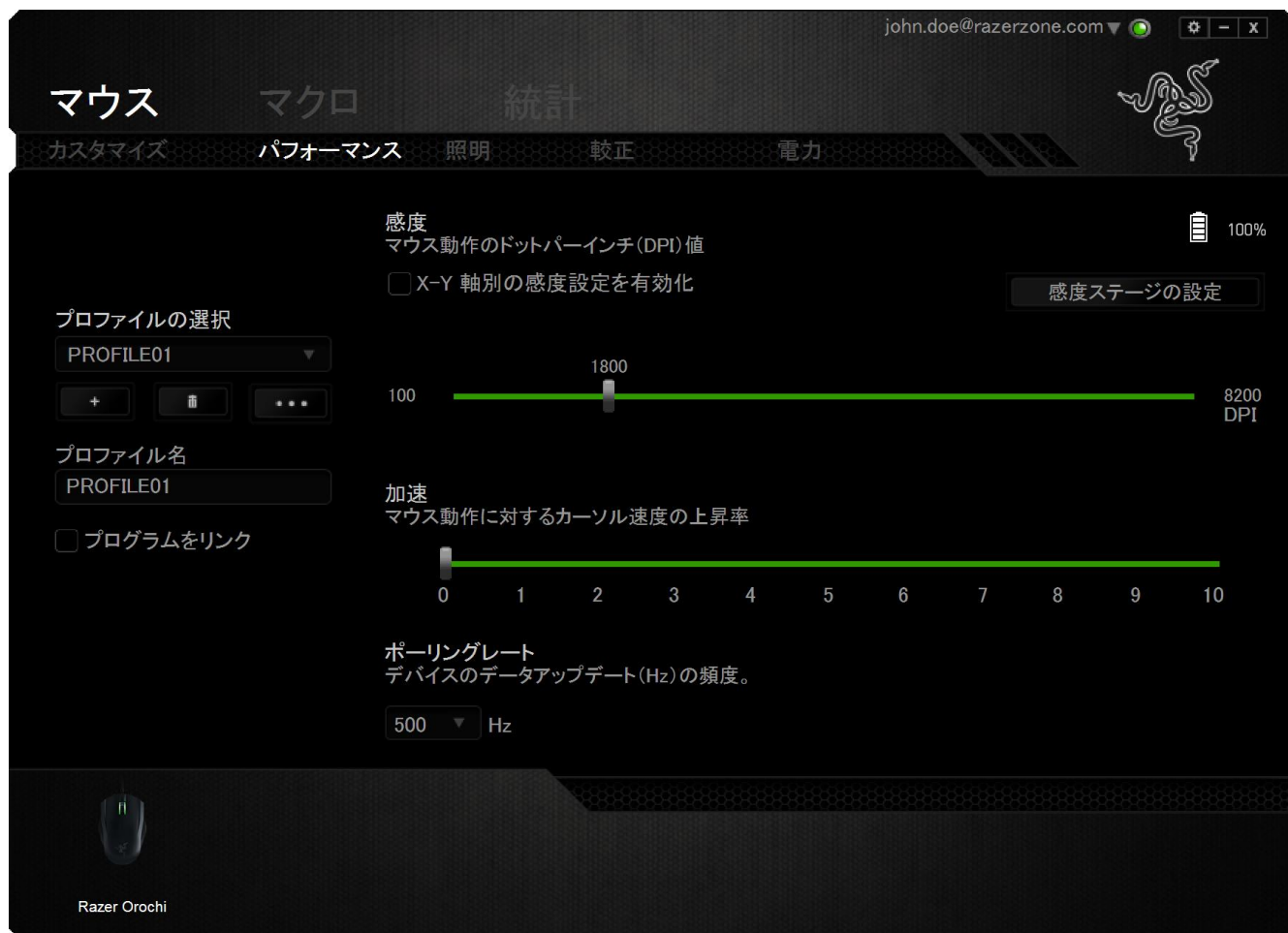


無効

このオプションを使用すると、割り当てたボタンは使用できなくなります。ボタンが不要な場合、あるいは特定のボタンがゲームの障害となる場合に、(無効)を使用してください。

(パフォーマンス) タブ

(パフォーマンス) タブを使用すると、マウスポインタのスピードと精度を高めることができます。(カスタマイズ) タブと同様に、ここで行う変更は自動的に現在のプロファイルに保存されます。



以下に、パフォーマンスオプションとその説明を示します。

感度

感度とは、マウスのポインタを任意の方向に動かす為に必要な、マウスを動かす距離の割合です。感度が高ければ高いほど、マウスの反応が敏感になります。(推奨設定値: 1600 – 1800 DPI)

X-Y 軸感度を有効にする

初期設定では、X 軸（水平）と Y 軸（垂直）は同じ感度値を使用しています。しかし、（X-Y 軸感度を有効にする）オプションを選択すると、各軸に異なる感度値を設定できます。



感度ステージを設定する

感度ステージとは事前に設定可能な感度値です。感度ステージのアップ/ダウンボタンを使用して切り替え可能となる、最大 5 つの異なる感度ステージを作成できます。

加速

マウスを動かすスピードによって、カーソルの感度がアップします。値が高ければ高いほど、マウスはより素速く加速します。

（推奨設定値：Windows 0, Mac 5）

ポーリングレート

ポーリングレートが高くなればなるほど、コンピュータはマウスの状態に関する情報を受け取る頻度が増え、マウスポインタの応答速度が向上します。ドロップダウンメニューで使用するポーリングレートボタンを選択すると、125Hz（8 ミリ秒）、500Hz（2 ミリ秒）、1000Hz（1 ミリ秒）にそれぞれ切り替えることができます。

（推奨設定：500Hz - 1000Hz）

注記：ワイヤレスモードのポーリングレートは 125Hz に設定されます。（変更することはできません）

ライティング] タブ

各 Chroma 対応デバイスには、Razer Synapse で [ライティング] タブがあります。この [ライティング] タブでは、スクロールホイールの色を1,680万色から選んで Razer Orochi の外観をカスタマイズできます。また、このタブでは [輝度] ドロップダウンメニューを使ってライティングの強さを調整することもできます。  ボタンをワンクリックするだけで、Razer Synapse を利用してRazer Orochi ライティングカラーと効果を他の Chroma 対応デバイスと同期することもできます。ただし、この同期機能が適用できるのは、選択したスキームに対応しているデバイスに限られますので、ご注意ください。



【調整】タブ

【調整】タブでは、トラッキング効率を高めるために、どのようなマウスパッドについても Razer Precision センサーを最適化することができます。この機能を使用するには、[Surface Calibration (表面識別較正)] で [オン] オプションを選択する必要があります。



(リフトオフレンジ) では、マウスパッドからマウスが持ち上げられたときに、センサーがトラッキングを停止する距離を設定できます。

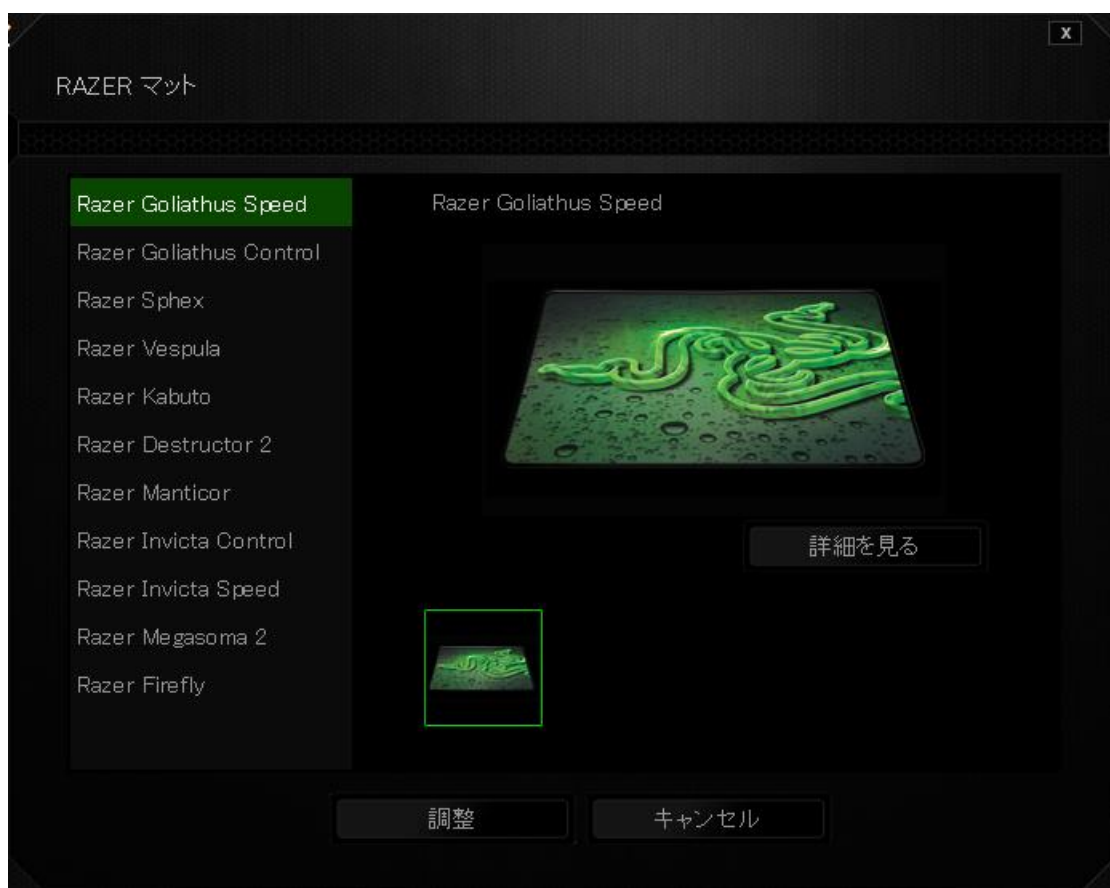
Razer マウスマット

Razer Orochi は、Razer マウスマットのために特別に「調整」、もしくは最適化されています。つまり、このセンサーに対してさまざまなテストが実施され、Razer Orochi は Razer マウスマットとともに使用することで読み取りおよびトラッキングにおいて最高の能力を発揮することが確認されています。

Razer マウスマットを使用している場合、このボタンをクリックして、

マットを選択

(Razer マット) サブメニューにアクセスします。このメニューには、Razer ブランドの種類豊富なマウスマットのリストが表示されます。リストから使用しているマウスマットを選択し、必要に応じて[SPEED (スピード)] または [CONTROL (コントロール)] を選択してください。



特定のマウスマットの詳細を知りたい場合や、Razer マウスマットを購入したい場合は、該当するボタンをクリックしてください **詳細を見る**。

その他のマウスパッド

Razer 以外のマウスマットや、標準的ではないマウスマットを使用している場合は、[その他] を選択し、**マットを追加** 該当するボタンをクリックして、[manual calibration (手動調整)] サブメニューにアクセスします。



このサブメニューでは、どのようなマウスパッドにでも合うように、Razer Precision センサーを手動で調節することができます。



センサーの調整を開始するには、このボタンをクリックします **識別校正する**。ボタンをクリックすると、Razer Synapse により、センサーの調整が開始されます。この間、Razer Orochi を絶対に動かさないでください。

Razer Precision センサーの準備が完了したら、左マウスボタンを押したまま、画面ガイドに表示されるとおりにジグザグを描きながらマウスパッドの端から端までマウスを移動させてください。

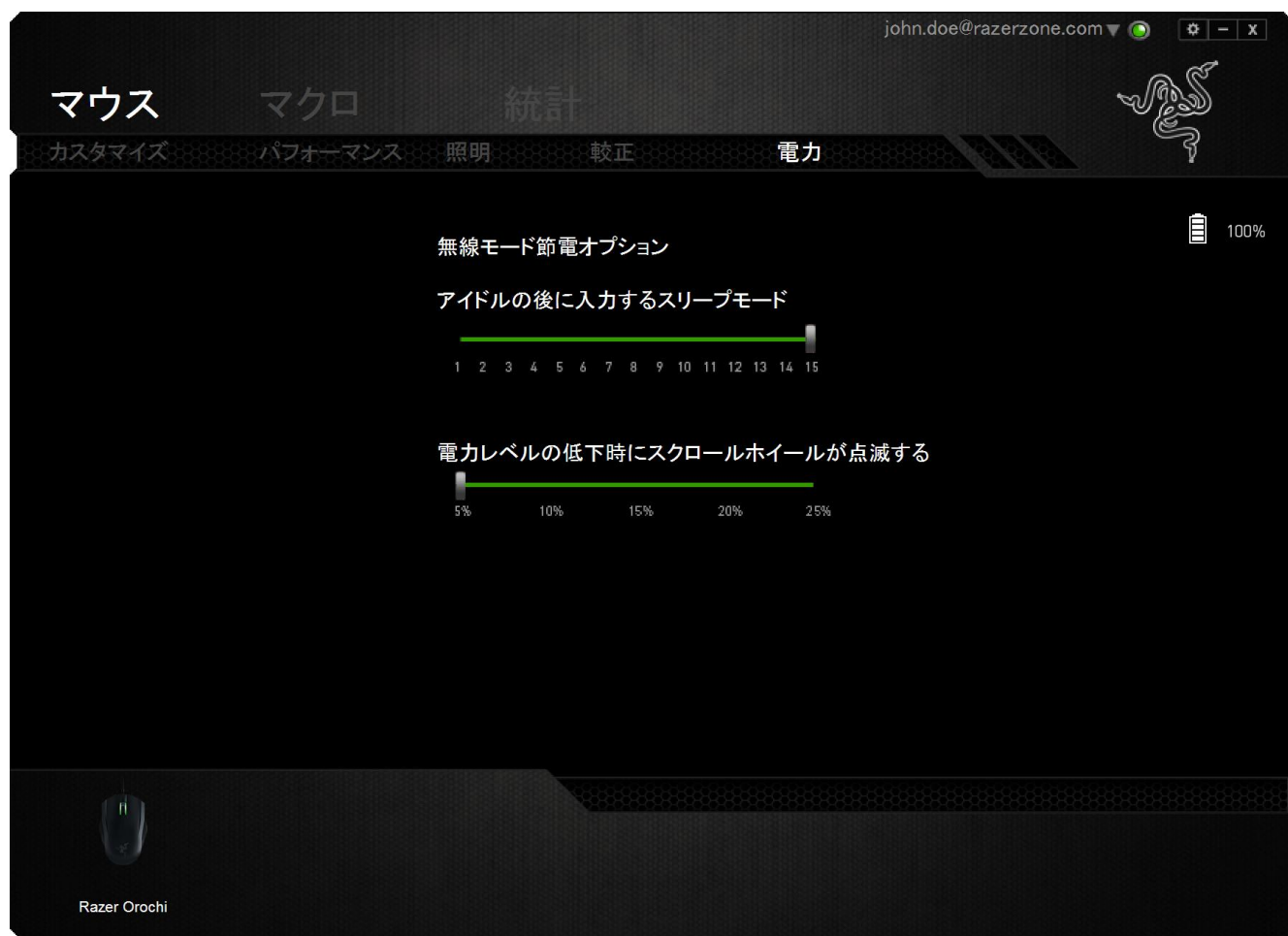


マウスパッドの端から端まで移動したら、左マウスボタンを放します。この結果、（手動調整）サブメニューが再び表示されますが、今回はマウスパッドに関する新しい情報がメニューに含まれています。

また、このセクションにはこの  ボタンのクリックによる新しいマウスパッド設定の追加、および現在選択されているマウスパッド設定  の削除や複製  などのオプションもあります。

[電源] タブ

[電源] タブを使用すると、電池で稼働しているときのデバイスの電力消費量を管理できます。一定の時間にわたりデバイスがアイドル状態の場合にスリープモードに入るようデバイスを設定することも可能です。[電源] タブを使用すると、デバイスの電源が特定のレベルにあるときに通知するよう設定することもできます。



(マクロ) タブ

(マクロ) タブを使用すると、一連の正確なキーストロークとボタンの押下をプログラムできます。このタブを使用して、さまざまなマクロの設定や、非常に長いマクロコマンドを自由に作成できます。



マクロセクションでは、プロフィールと同様に、下の (マクロ名) のフィールドに入力することでマクロ名を変更できます。マクロセクションでは、 ボタンをクリックして新しいマクロを作成したり、 ボタンをクリックして現在のマクロを削除したり、 ボタンをクリックして現在のマクロを複製したりといった、その他のオプションも使用できます。

マクロの作成を開始するには、 ボタンをクリックします。この後に入力される、すべてのキーストロークとボタンの押下が自動的にマクロ画面へ記録されます。マクロコマンドの記録が終了したら、 ボタンをクリックしてセッションを終了します。

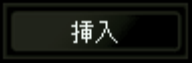
マクロセクションでは、コマンドの間隔時間を入力できます。（間隔の記録）状態では、コマンドの間隔時間が入力されたとおりに記録されます。（間隔の設定）状態では、事前に定義した間隔時間（秒で表示）が間隔として挿入されます。（間隔無し）状態では、キーストローク及びボタン押下の間隔がすべて排除されます。



注記: sec (秒) フィールドに値を入力する際には、小数点以下 3 桁 まで指定できます。

マクロを記録後に、マクロ画面で様々なコマンドを選択して、入力したコマンドの編集ができます。各キーストロークまたはボタン押下は、画面上部に表示される最初のコマンドと連続して配列されます。



 ボタンを使って、特定のコマンドを編集できます。 ボタンでコマンドを削除できます。 ボタンと  ボタンを使って、選択コマンドを上下に移動できます。 ボタンは、選択したコマンドの前後に追加のキーストローク、ボタン押下または間隔時間を挿入できます。

挿入

ボタンを押すと、新しいディスプレイウィンドウがマクロコマンドのリストの横に表示されます。このウィンドウのドロップダウンメニューから、ハイライトされているマクロコマンドの前後に追加するキーストロークまたは間隔を選択できます。



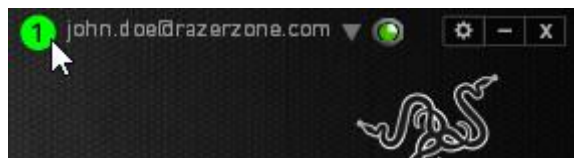


キーストロークメニューの  ボタンをクリックして新しいマクロコマンドセットを追加するか、間隔メニューを使って間隔フィールドに間隔時間を入力できます。



統計とヒートマップ

統計とヒートマップを使用すると、ゲーム中のマウスクリック回数、マウスの動き、キーボードの使用状況をトラッキングし、それをヒートマップオーバーレイ形式で視覚表示することで、ゲームプレイを分析できます。この機能はデフォルトで無効になっています。この機能を有効にするには、Razer Synapse でユーザー名の横にある通知アイコンをクリックし、[統計とヒートマップを有効にする] を選択します。

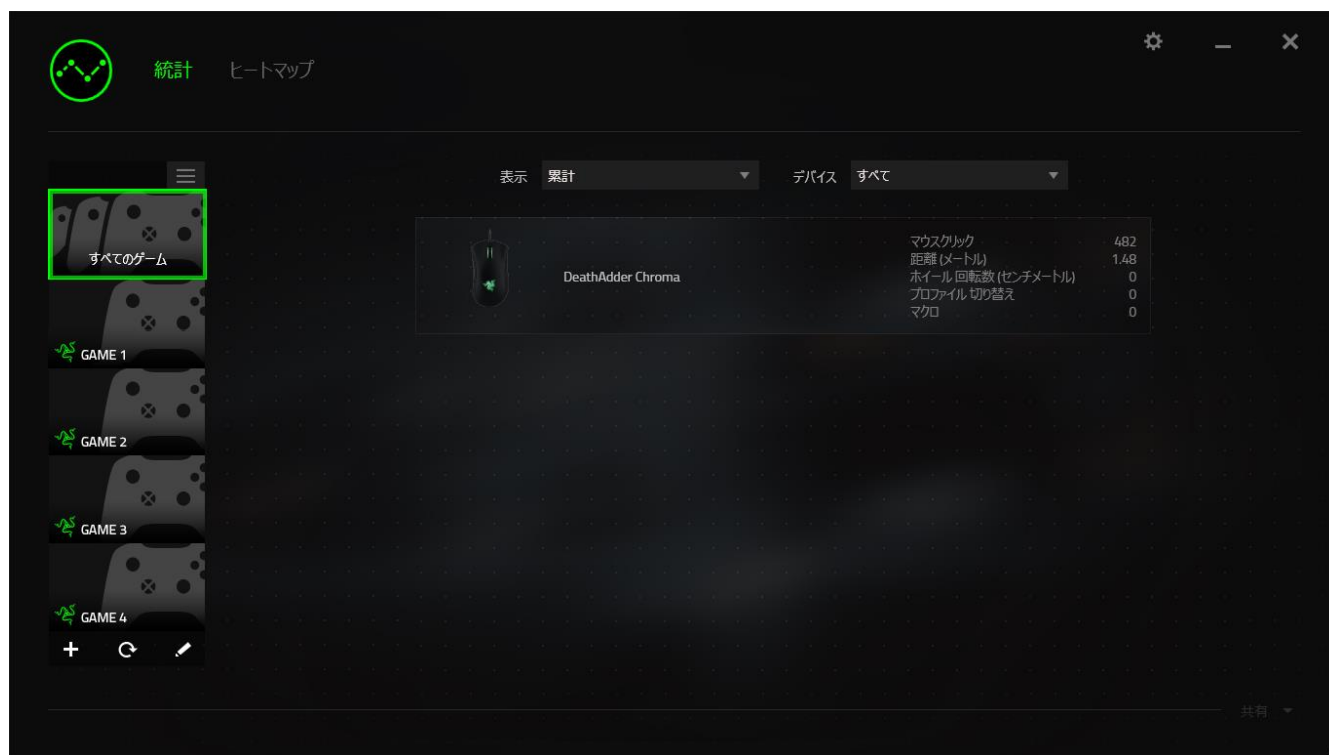


表示されるダイアログボックスで機能を必ず有効にしてください。Razer Synapse に戻ると、新しい [統計] タブが使用可能になります。タブをクリックするだけで、機能ウィンドウが開きます。



ゲームリスト

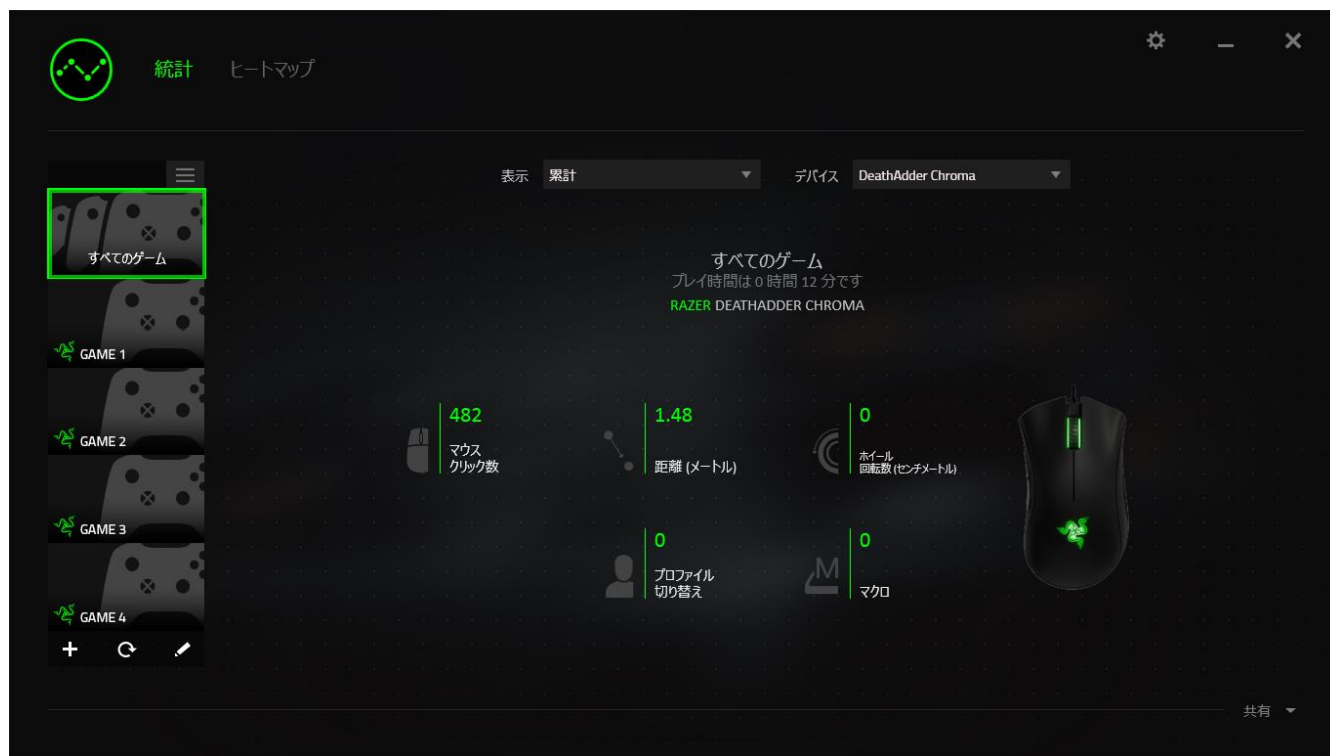
統計とヒートマップは、各ゲームの全サポート対象デバイスの使用状況をトラッキングします。この機能を有効にすると、システムにインストールされたゲームを探すため、システムを自動的にスキャンします。見つけたゲームは画面左側のゲームリストに追加されます。☰をクリックすると、ゲームリストを表示/非表示にできます。



このリストでは、自動検出されなかったその他のゲームを **+** ボタンを使用して追加したり、**✎** ボタンを使用してゲームを編集したり、**🔄** ボタンを使用してシステムを再スキャンして新しくインストールされたゲームを検索したりすることができます。

[統計] タブ

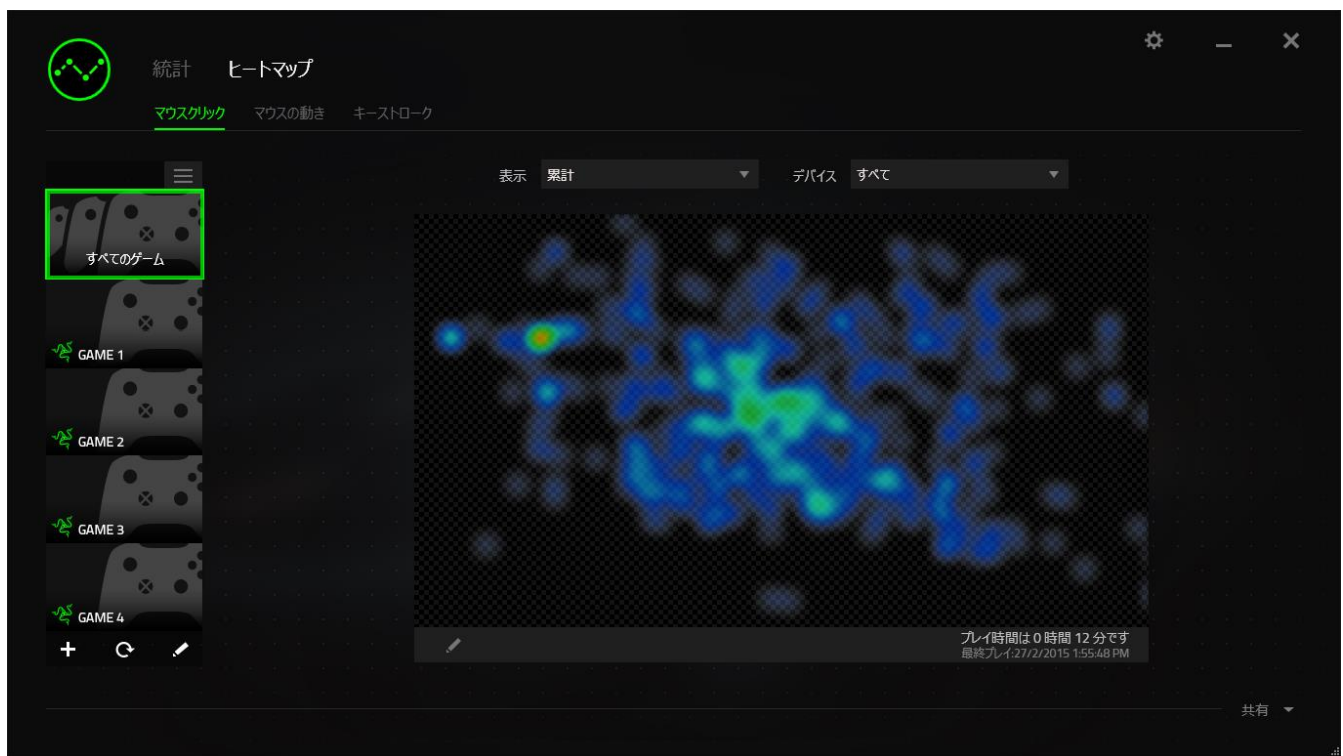
[統計] タブにはデフォルトで、全ゲームの全期間にわたるすべての Razer デバイスの全体統計が表示されます。左側のゲームリストから特定のゲームを選択し、[表示] ドロップダウンメニューを使用して期間を変更したり、[デバイス] ドロップダウンメニューを使用して Razer デバイスを変更したりすることができます。



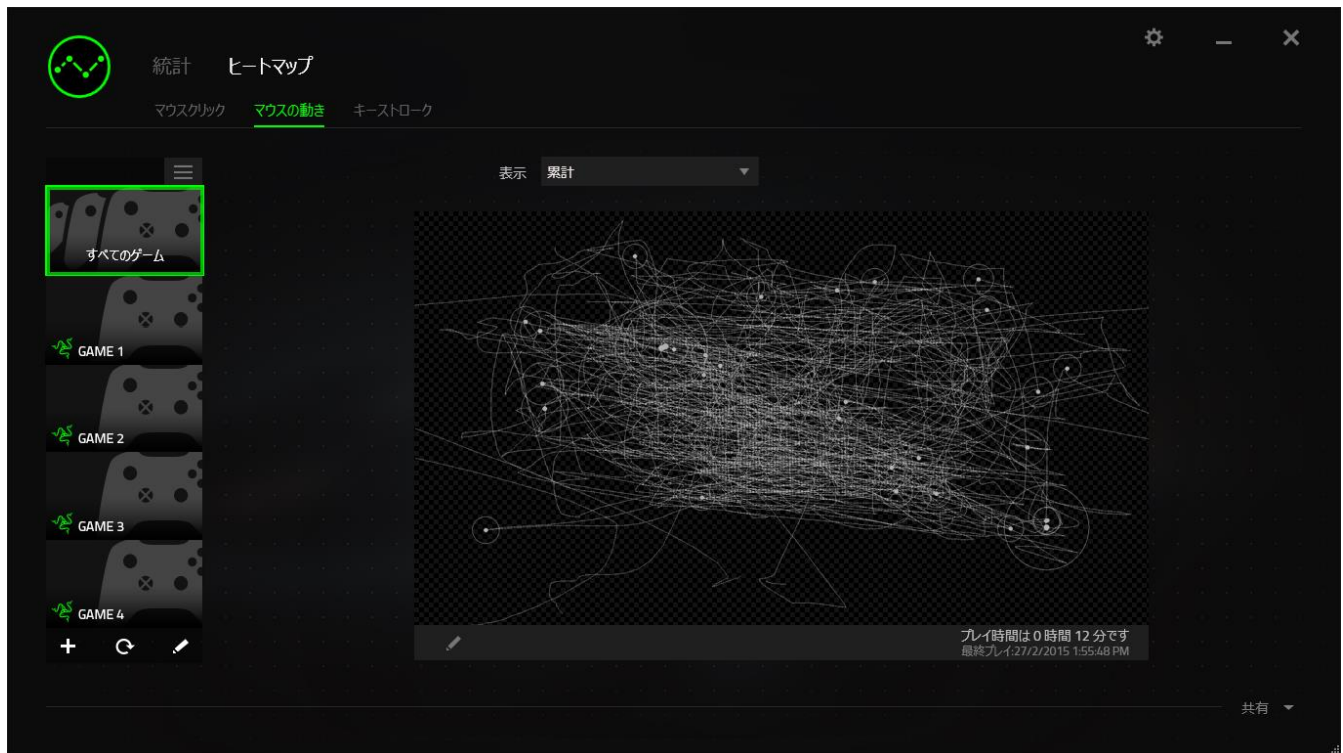
[ヒートマップ] タブ

[ヒートマップ] タブには、ご使用の Razer デバイスのゲーム中の使用状況に関する詳細情報が表示されます。

- [マウスクリック] タブには、画面の各スポットでマウスをクリックした頻度がヒートマップ形式で表示されます。



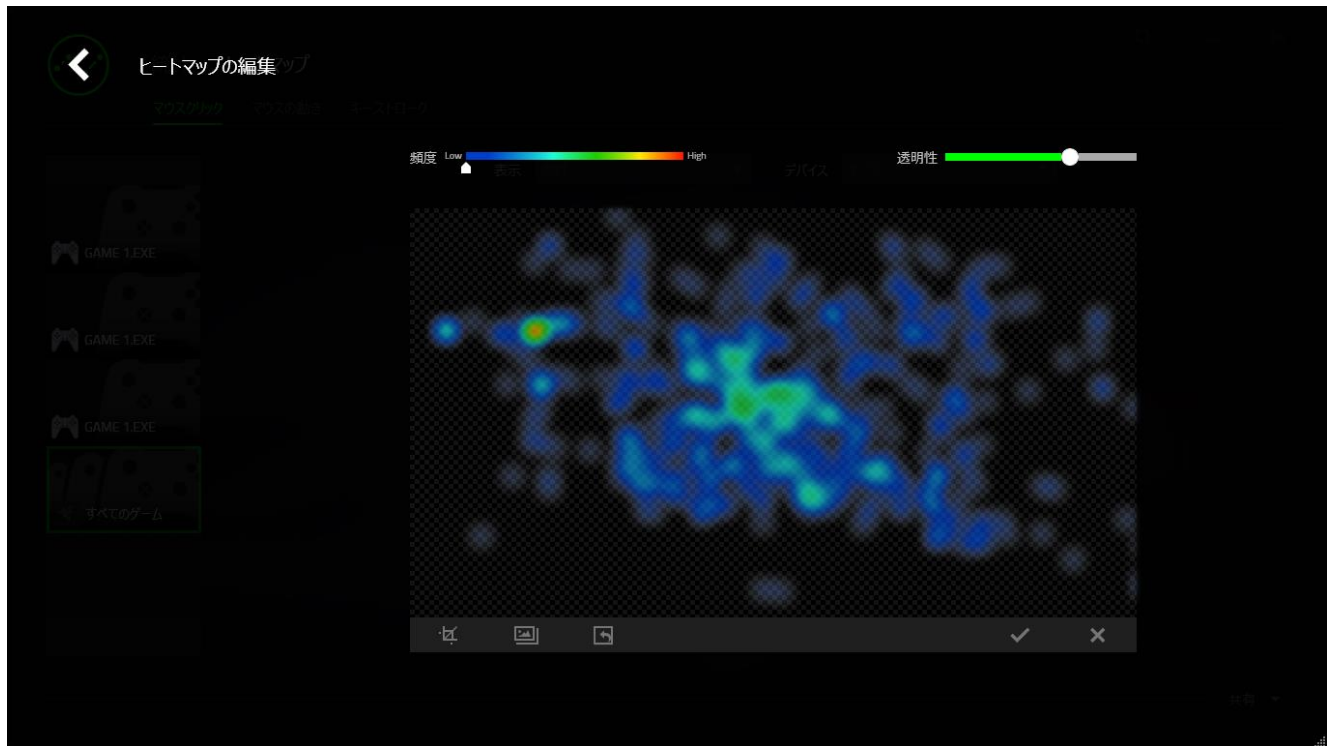
- [マウスの動き] タブには、ゲームプレイ中のマウスの動きが表示されます。また、このタブには、画面上でマウスカーソルの止まった場所が白い点で表示されます。その地点でカーソルを置いていた時間が長いほど、ドットは大きくなります。



マウスのヒートマップは、ゲーム中のスクリーンショットの上に重ねることができます。

ヒートマップ画像の編集

をクリックすると、背景画像および/またはヒートマップオーバーレイの透明度を変更できます。



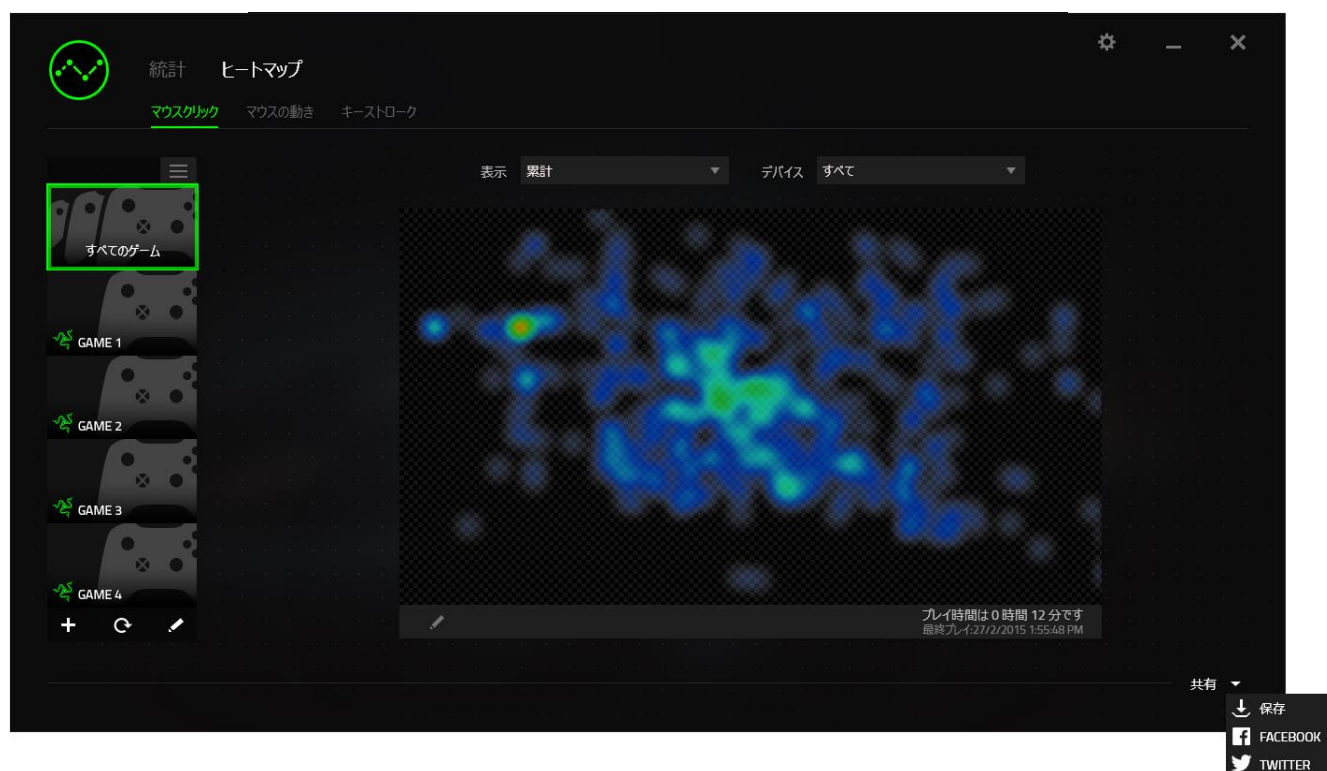
ここでは、背景画像のヒートマップオーバーレイの透明度を調整することもできます。

をクリックすると変更が保存され、をクリックすると保存せずに終了します。

ソーシャルメディア

ヒートマップ画像は、Facebook や Twitter などのソーシャルメディアネットワークで Razer Synapse から直接共有できます。

[ヒートマップ] タブで、画面右下の [共有] ボタンをクリックします。ログインしていない場合は、選択したソーシャルメディアに既存のアカウントを使用してログインするよう求められます。



また、[設定] 画面からまずログインし、ソーシャルメディアのアカウントにログインすることもできます。[統計とヒートマップ] ウィンドウで、 をクリックします。[アカウント] タブを選択します。同期されるソーシャルメディアネットワークの横にある [接続] をクリックします。ログイン詳細を入力し、接続が完了するまでしばらく待ちます。



8. 安全性とメンテナンス

安全に使用するためのガイドライン

Razer Orochi の使用時に最大限の安全を保証するため、以下のガイドラインに従うことを推奨します。

1. マウスのトラッキング光線を直に見たり、他の人の目に向けたりしないでください。トラッキング光線は裸眼では見えませんが、常に放射されています。
2. デバイスの操作に問題があり、トラブルシューティングで解決できない場合は、デバイスを取り外し、Razer ホットラインに連絡をするか、www.razersupport.com からサポートを依頼してください。どのような状況においても、ご自身で修理を試みないでください。
3. デバイスの分解（保証の適用外になってしまいます）、ご自身で修理を行う、問題のある状態で操作することなどは絶対にしないでください。
4. デバイスを、液体、湿気、または水分などに触れないようにしてください。デバイスは指定した温度範囲である、0°C (32°F) から 40°C (104°F) 以内で使用してください。この範囲外の温度で使用した場合、適温範囲に温度が安定するまでデバイスを取り外して、電源をオフにしておきます。

快適に使用するために

マウスを快適に使用するためのヒントです。研究によると、長時間の同じ動きの繰り返し、コンピュータ周辺機器の不適切な位置、不適切な姿勢、そして悪い習慣などは身体的な快適性を損ない、神経、腱や筋肉の障害につながる可能性があります。以下のガイドラインにしたがって、Razer Orochi を快適に使用して、怪我を防いでください。

1. キーボードとモニタを正面に置き、マウスをその横に置きます。肘は体の横のあまり遠くない位置になるようにし、簡単にマウスへ届くようにします。
2. 椅子とテーブルの高さを調節し、キーボードとマウスが肘よりも低い位置になるようにします。
3. 足はしっかりと支えのある場所に置き、姿勢を正し、肩の力を抜きます。
4. ゲーム中は、手首の力を抜きまっすぐにしておきます。手で同じ動作を繰り返す場合は、長時間手を曲げたり、伸ばしたり、ひねったりすることは避けてください。
5. 手首を堅い面に長時間乗せないようにします。ゲーム中はリストレストを使い、手首をサポートしてください。
6. ゲーム中の繰り返しや、厄介な操作を最小限にするために、マウスのボタンをお好みのゲーミングスタイルにカスタマイズしてください。
7. マウスが、快適に手の内に収まることを確認します。
8. 長時間同じ姿勢で座らないようにしてください。休憩を挟んで立ち上がり、デスクから離れて、腕、肩、首と脚を伸ばすような運動をしてください。
9. マウスの使用中に手、手首、肘、肩、首、または背中に、痛み、麻痺、またはしびれのような身体的に不快適さを感じた場合は、直ちに医師の診断を受けてください。

メンテナンスと最適な使用環境

Razer Orochi を最適な条件で維持するためには、最低限のメンテナンスが必要です。月に一度、デバイスを USB ポートから取り外して、お湯で湿らせた柔らかな布か麺棒などを使って、埃がたまらないように清掃することを推奨します。石鹼や強力な洗剤などは使わないでください。

最適な動きやコントロールを得るには、Razer の高品質なマウスパッドの使用を推奨します。特定のパッドでは、マウスソールに過剰な磨耗を生じさせることもあり、定期的な手入れや、最終的には交換が必要となってしまうます。

Razer Orochi のセンサーは、Razer のマウスパッドで最適に働くように調整されています。これは、広範囲にわたるセンサーテストの結果、Razer Orochi の読み取りとトラッキングが Razer のマウスパッドで最適に行われることを確認しているということです。

9. 法的権利

著作権および知的財産権情報

©2015 Razer Inc. All rights reserved. Razer, For Gamers By Gamers 三つ首ヘビのロゴは、Razer Inc.および/または米国あるいはその他の国にある関連会社の商標または登録商標です。

Windows および Windows ロゴは、Microsoft グループ企業各社の商標です。

Mac OS、Mac および Mac のロゴは、Apple 社の商標または登録商標です。その他すべての登録商標は、それぞれの企業の所有物です。

Razer Inc. (「Razer」) は、本マスターガイドに記載されている製品に関する、著作権、商標、企業秘密、特許、特許出願、またはその他の知的財産権を（登録、未登録に関わらず）所有することができます。本マスターガイドの提供により、上述の著作権、商標、特許、または他の知的所有権の使用許諾がお客様に付与される訳ではありません。Razer Orochi (「製品」) は、パッケージなどに掲載された写真と異なる場合があります。Razer は、上記のような違いまたは外観上の誤りには責任を負わないものとします。本書に記載されている情報は、予告なく変更される場合があります。

製品の限定保証

製品の限定保証の最新かつ現行の条件については、www.razerzone.com/warranty を参照してください。

法的責任の制限

いかなる場合も、Razer は、製品の流通、販売、転売、使用、または製品が使用できないことから生じる、いかなる利益損失、情報やデータの喪失、特別な、偶発的な、間接的な、懲罰的な、必然的な、または偶発的な損傷に責任を負いません。いかなる場合も、Razer 社の債務は、製品の小売購入額を超えることはありません。

調達費

誤解を避けるために、Razer は、損傷の可能性を知らされていた場合を除き、いずれの調達費に対して責任を負いません。また、Razer は、購入時に支払われた小売金額を超える調達費にはいかなる責任も負わないものとします。

一般条件

上記条件は、製品が購入された法域の法律の下で管理、解釈されるものとします。本書内のいずれかの条項が無効あるいは法的強制力がないと考えられる場合、その条項は（その条項が無効あるいは法的強制力がない限りにおいて）無効となり、残りの条項のいずれも無効になることなく、除外されるものとします。Razer 社は、いずれの条項も予告なしにいつでも修正する権利を留保します。